

グローバル会議・プレゼンの英語 / 聞き流し教材 公式ワークブック

グラフ説明の英語 52フレーズ

Explaining Charts in English — 13 chart types x 4 phrases

13種類 × 4フレーズ

全52フレーズ・重要表現104

- 棒グラフからデータ表まで、会議で出るグラフを13種類そろえました。
- 1フレーズにつき、そのフレーズを言いたくなる図を1枚ずつ載せています。
- 英文・和訳・重要表現・音読チェック欄つき。印刷して書き込めます。
- 巻末に52フレーズ一覧と、重要表現104の索引。

動画本編（聞き流し22分）と同じ内容です。数値・社名はすべて説明用の架空のものです。

使い方	この冊子の使い方と、音読の手順	3
早見表	グラフ13種 — どれを使うか	4
1	棒グラフ Bar Chart (Column Chart)	5
2	折れ線グラフ Line Chart (Line Graph)	7
3	円グラフ・ドーナツ図 Pie & Doughnut Chart	9
4	積み上げ棒グラフ Stacked Bar Chart	11
5	面グラフ / エリアチャート Area Chart	13
6	散布図・バブルチャート Scatter Plot & Bubble Chart	15
7	ウォーターフォール図 Waterfall Chart	17
8	ファネルチャート Funnel Chart	19
9	レーダーチャート Radar Chart (Spider Chart)	21
10	ヒストグラム Histogram	23
11	ガントチャート / タイムライン Gantt Chart & Timeline	25
12	複合グラフ Combination Chart (Combo Chart)	27
13	データ表 Data Table & Matrix	29
巻末1	52フレーズ 一覧（音読チェック表）	31
巻末2	重要表現 索引（アルファベット順）	35

この冊子の構成

1～13のレッスンは、それぞれ2ページです。前半にフレーズ3つ、後半に残り1つと「おさらい」「重要表現8」を置いています。レッスンは独立しているので、必要なグラフの回だけ先に読んでも問題ありません。
はじめに3ページの「使い方」だけ読んでから始めてください。英文と和訳を見る順番が決まっています。

使い方 この冊子の使い方と、音読の手順

各フレーズには、そのフレーズを言いたくなる図を1枚ずつ付けました。たとえば「Notice how North America accounts for the largest bar.」には北米だけを目立たせた棒グラフが並びます。図を見た瞬間に英文が出てくるところまで持っていくのが目標です。

手順	ねらい
① 和訳を隠して、英文を3回音読する	動画では英語を3回（男性・女性が交互）読んでから、はじめて和訳が出ます。意味を先に見ると耳と口が働かないためです。紙でも同じ順番で使ってください。
② 和訳で意味を確かめる	3回言ってから和訳を見ます。ここで初めて答え合わせをする感覚です。
③ 重要表現だけを、止まらずに言えるまで繰り返す	金色の枠が、その文で本当に覚えるべき部分です。文全体ではなくこの2つが口から出れば、あとは自分の数字と社名を差し替えるだけで使えます。
④ 各レッスンの最後の「おさらい」で、英語4文を通して言う	1文ずつ言えても、続けて言うと言えます。会議で必要なのは続けて言える状態です。

音読チェック欄について

各フレーズの右上に□□□□□があります。1回音読するごとに1つ塗ってください。5つ埋まったフレーズは、翌日にもう一度だけ声に出すと定着します。

動画と合わせて使う

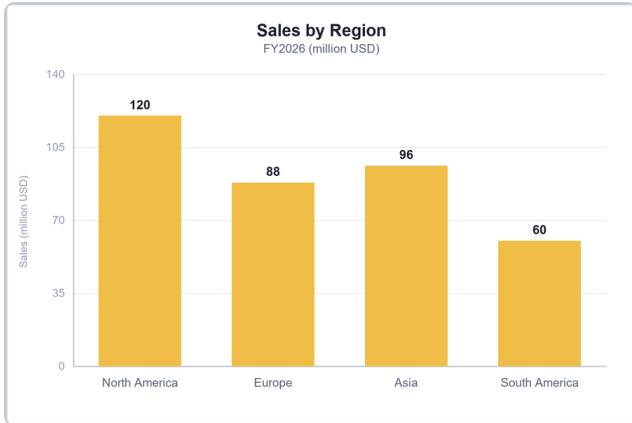
本編は英語3回＋日本語1回の聞き流し教材です（約22分）。通勤中は耳で、机に向かえるときはこの冊子で、と使い分けると進みます。巻末にQRコードがあります。

英語以前に、見せたいものと図が合っていないために伝わらないことがあります。作る前にこの表で選んでください。

No	グラフ	English	これを見せたいときに使う
1	棒グラフ	Bar Chart (Column Chart)	カテゴリー間の数量比較
2	折れ線グラフ	Line Chart (Line Graph)	時間経過に伴うトレンドや連続的な数値変動
3	円グラフ・ドーナツ図	Pie & Doughnut Chart	全体に対する各要素の構成比（割合・内訳）
4	積み上げ棒グラフ	Stacked Bar Chart	全体の数量と内訳要素の同時比較
5	面グラフ / エリアチャート	Area Chart	トレンドの推移と全体の累積量感の強調
6	散布図・バブルチャート	Scatter Plot & Bubble Chart	2～3つの変数間の相関関係やデータのばらつき
7	ウォーターフォール図	Waterfall Chart	期首から期末までの増減要因の累積推移
8	ファネルチャート	Funnel Chart	購買プロセスや転換率の段階的な絞り込み
9	レーダーチャート	Radar Chart (Spider Chart)	複数の評価項目の多角的なバランス比較
10	ヒストグラム	Histogram	データの度数分布（年齢層・価格帯ごとの分散）
11	ガントチャート / タイムライン	Gantt Chart & Timeline	プロジェクトの進捗・スケジュール・マイルストーン
12	複合グラフ	Combination Chart (Combo Chart)	2軸の異なる単位（棒グラフ + 折れ線グラフ）の相互関係
13	データ表	Data Table & Matrix	詳細な数値データの照合・多指標の一覧比較

1 棒グラフ Bar Chart (Column Chart)

使いどころ カテゴリー間の数量比較



1-1

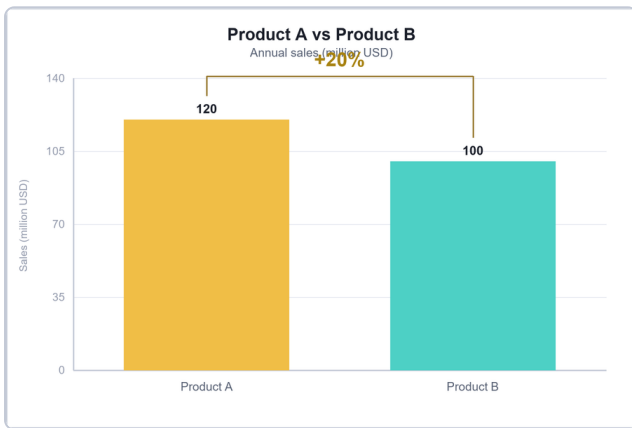
音読 □ □ □ □ □

This bar chart compares sales across four regions.

この棒グラフは4つの地域にわたる売上を比較しています。

KEY compare A across B AをB全体で比較する

KEY region 地域



1-2

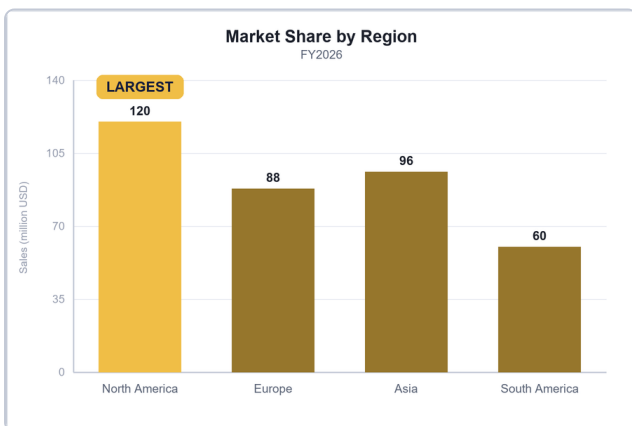
音読 □ □ □ □ □

Product A outperformed Product B by 20 percent.

製品Aは製品Bを20%上回るパフォーマンスを示しました。

KEY outperform ～を上回る成績を出す

KEY by 20 percent 20%の差で



1-3

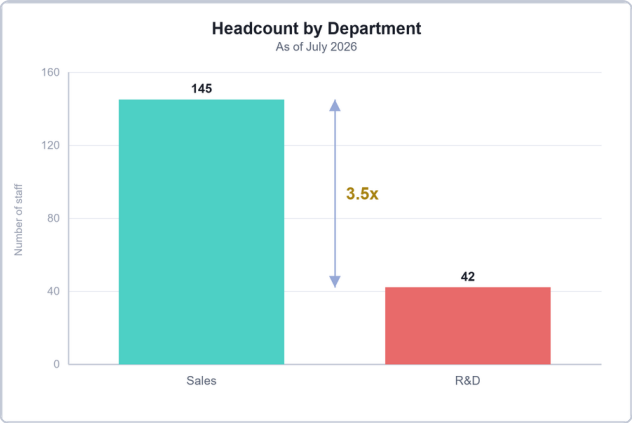
音読 □ □ □ □ □

Notice how North America accounts for the largest bar.

北米が最も長い棒（最大のシェア）をしめている点にご注目ください。

KEY Notice how ... ～という点にご注目ください

KEY account for ～を占める



1-4

音読 □ □ □ □ □

There is a striking contrast between the two departments.

2つの部門の間には際立った対比が見られます。

KEY a striking contrast 際立った対比

KEY department 部門

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This bar chart compares sales across four regions.
- 2 Product A outperformed Product B by 20 percent.
- 3 Notice how North America accounts for the largest bar.
- 4 There is a striking contrast between the two departments.

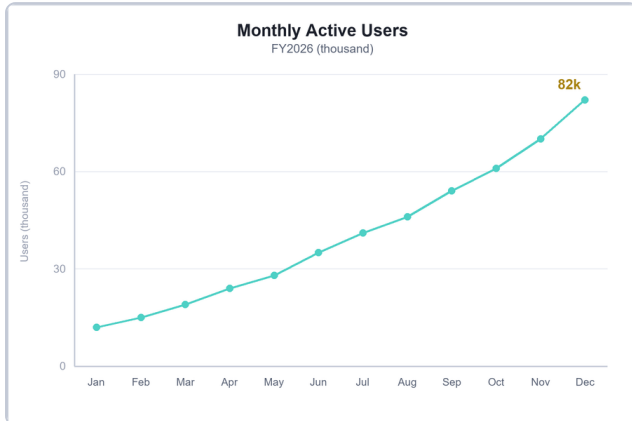
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
1-1	compare A across B	AをB全体で比較する
1-1	region	地域
1-2	outperform	～を上回る成績を出す
1-2	by 20 percent	20%の差で
1-3	Notice how ...	～という点にご注目ください
1-3	account for	～を占める
1-4	a striking contrast	際立った対比
1-4	department	部門

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

2 折れ線グラフ Line Chart (Line Graph)

使いどころ 時間経過に伴うトレンドや連続的な数値変動



2-1

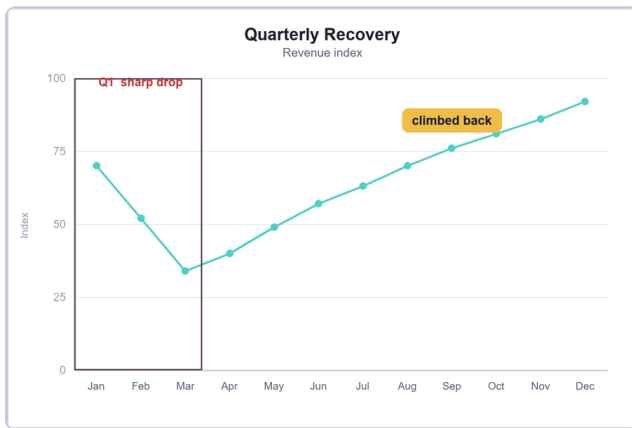
音読 □ □ □ □ □

This line chart illustrates our monthly user growth.

この折れ線グラフは、月次のユーザー成長傾向を表しています。

KEY illustrate ～を（図で）示す

KEY monthly growth 月次の伸び



2-2

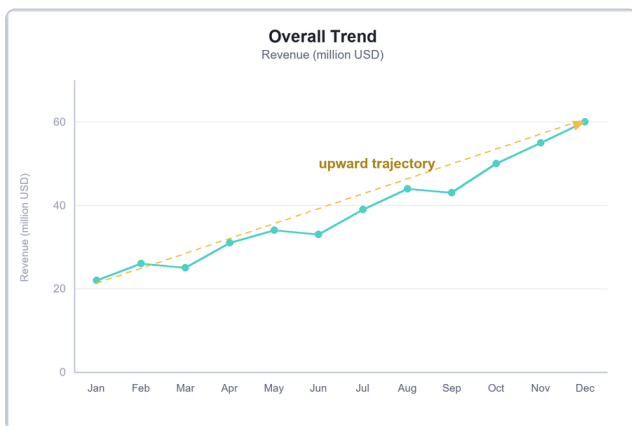
音読 □ □ □ □ □

After a sharp drop in Q1, the line steadily climbed back.

第1四半期に急落した後、グラフの線は着実に持ち直しました。

KEY a sharp drop 急落

KEY climb back 持ち直す



2-3

音読 □ □ □ □ □

Overall, we can see a clear upward trajectory.

全体として、明確な右肩上がりの成長傾向が見て取れます。

KEY Overall, 全体として

KEY upward trajectory 右肩上がりの軌道



2-4

音読 □ □ □ □ □

The curve flattened out during the summer months.

夏の数か月間は曲線が横ばい推移しました。

KEY flatten out 横ばいになる

KEY the summer months 夏の数か月間

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This line chart illustrates our monthly user growth.
- 2 After a sharp drop in Q1, the line steadily climbed back.
- 3 Overall, we can see a clear upward trajectory.
- 4 The curve flattened out during the summer months.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
2-1	illustrate	～を（図で）示す
2-1	monthly growth	月次の伸び
2-2	a sharp drop	急落
2-2	climb back	持ち直す
2-3	Overall,	全体として
2-3	upward trajectory	右肩上がりの軌道
2-4	flatten out	横ばいになる
2-4	the summer months	夏の数か月間

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

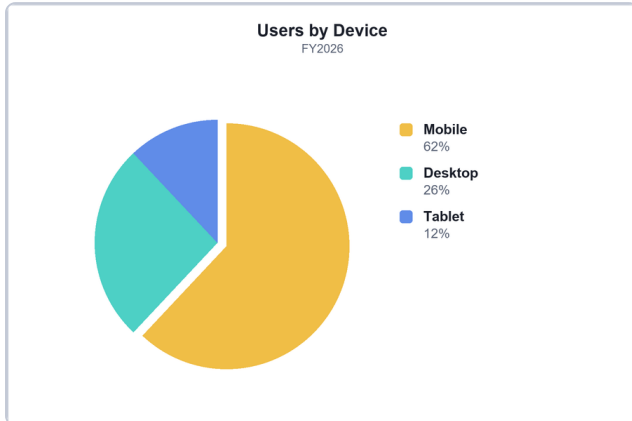
.....

.....

.....

3 円グラフ・ドーナツ図 Pie & Doughnut Chart

使いどころ 全体に対する各要素の構成比（割合・内訳）



3-1

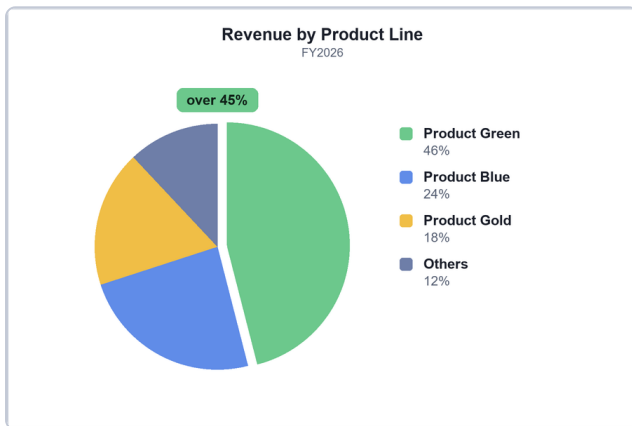
音読 □ □ □ □ □

As you can see from this pie chart, mobile users dominate.

この円グラフからわかるように、モバイルユーザーが主流を占めています。

KEY As you can see from ... 〜からわかるように

KEY dominate 大半を占める



3-2

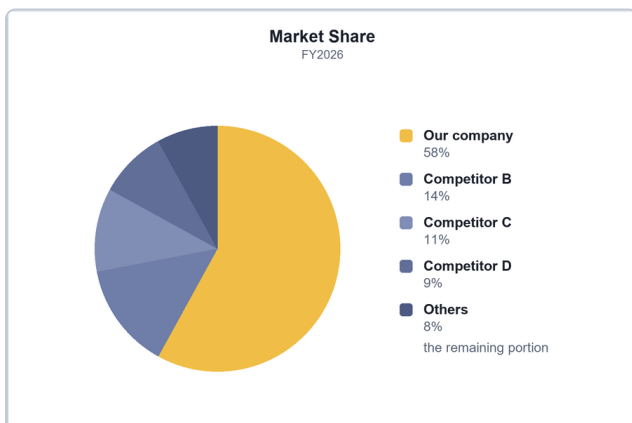
音読 □ □ □ □ □

This green slice accounts for over 45% of total revenue.

この緑のスライス（部分）が総収益の45%以上を占めています。

KEY slice （円グラフの）扇形の部分

KEY account for 〜を占める



3-3

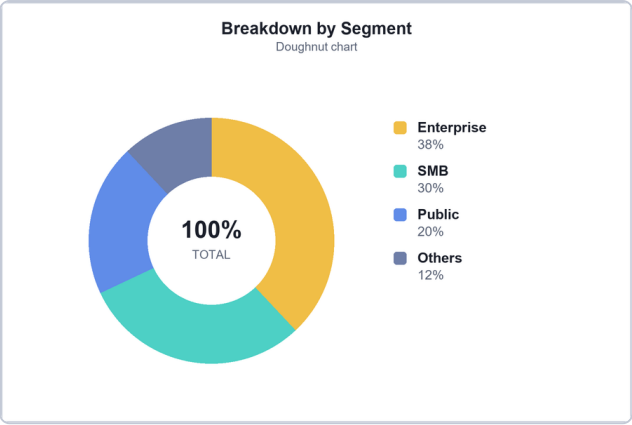
音読 □ □ □ □ □

The remaining portion is divided among smaller competitors.

残りの部分は小規模な競合他社に分かれています。

KEY the remaining portion 残りの部分

KEY be divided among 〜の間で分かれる



3-4

音読 □ □ □ □ □

The breakdown highlights our main market segments.

この内訳は、当社の主要な市場セグメントを強調しています。

- KEY breakdown 内訳
- KEY market segment 市場セグメント

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 As you can see from this pie chart, mobile users dominate.
- 2 This green slice accounts for over 45% of total revenue.
- 3 The remaining portion is divided among smaller competitors.
- 4 The breakdown highlights our main market segments.

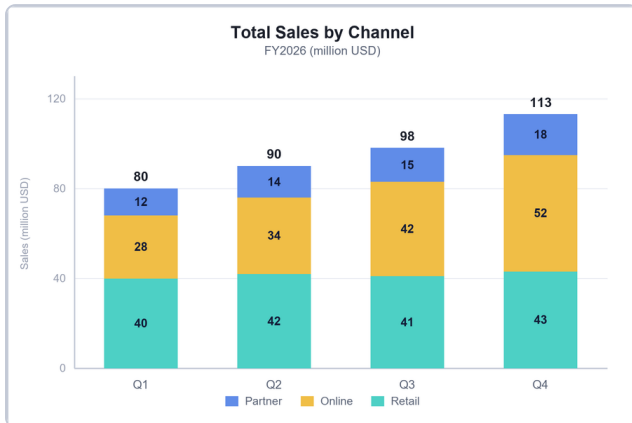
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
3-1	As you can see from ...	～からわかるように
3-1	dominate	大半を占める
3-2	slice	(円グラフの) 扇形の部分
3-2	account for	～を占める
3-3	the remaining portion	残りの部分
3-3	be divided among	～の間で分かれる
3-4	breakdown	内訳
3-4	market segment	市場セグメント

メモ (自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか)

4 積み上げ棒グラフ Stacked Bar Chart

使いどころ 全体の数量と内訳要素の同時比較



4-1

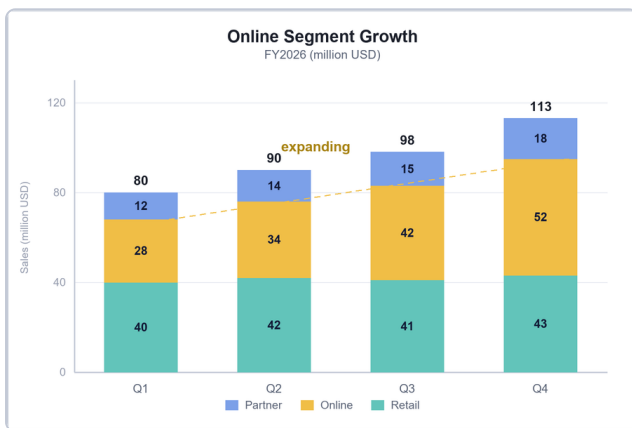
音読 □ □ □ □ □

This stacked bar chart displays total sales by channel.

この積み上げ棒グラフは、チャンネル別の総売上を示しています。

KEY display 表示する

KEY by channel チャンネル別に



4-2

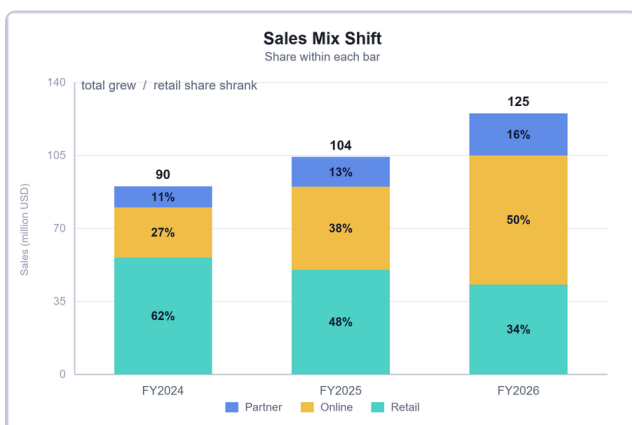
音読 □ □ □ □ □

Notice how the online segment expands within each bar.

各棒の中でオンラインセグメントが拡大している点にご注目ください。

KEY expand 拡大する

KEY within each bar それぞれの棒の中で



4-3

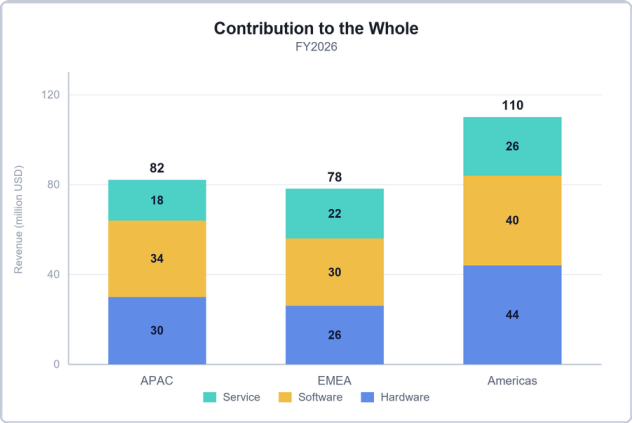
音読 □ □ □ □ □

While total volume grew, the retail proportion shrank.

総量は増加したものの、店舗販売の割合は縮小しました。

KEY While ... ~する一方で

KEY proportion / shrink 割合／縮小する



4-4

音読 □ □ □ □ □

Each segment shows the individual contribution to the whole.

各セグメントは全体に対する個別貢献度を示しています。

KEY contribution to the whole 全体への貢献度

KEY individual 個々の

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This stacked bar chart displays total sales by channel.
- 2 Notice how the online segment expands within each bar.
- 3 While total volume grew, the retail proportion shrank.
- 4 Each segment shows the individual contribution to the whole.

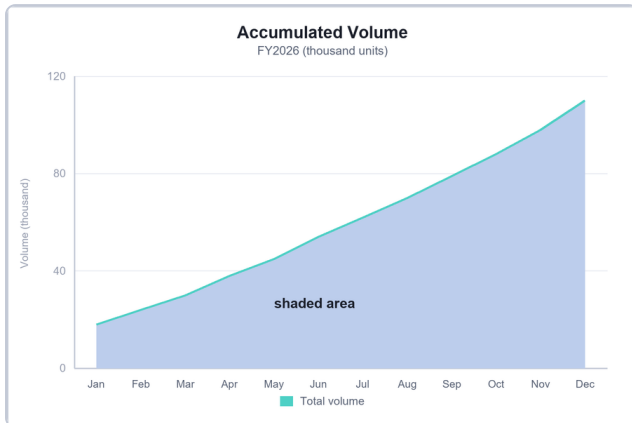
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
4-1	display	表示する
4-1	by channel	チャンネル別に
4-2	expand	拡大する
4-2	within each bar	それぞれの棒の中で
4-3	While ...	～する一方で
4-3	proportion / shrink	割合／縮小する
4-4	contribution to the whole	全体への貢献度
4-4	individual	個々の

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

5 面グラフ / エリアチャート Area Chart

使いどころ トレンドの推移と全体の累積量感の強調



5-1

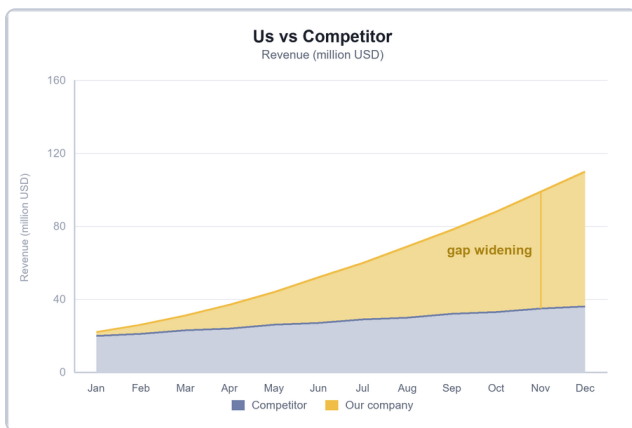
音読 □ □ □ □ □

The shaded area represents our total accumulated volume.

網掛けされた領域は、当社の総累積ボリュームを表しています。

KEY shaded area 網掛けされた領域

KEY accumulated volume 累積量



5-2

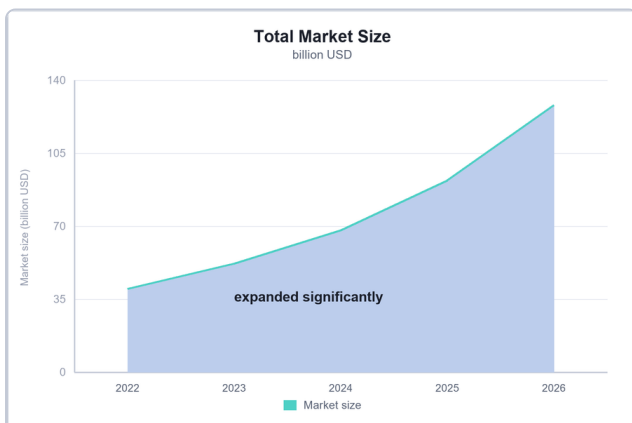
音読 □ □ □ □ □

This area chart illustrates the gap widening over time.

このエリアチャートは、時間の経過とともに格差が広がる様子を示しています。

KEY the gap widening 格差が広がること

KEY over time 時間の経過とともに



5-3

音読 □ □ □ □ □

The total market size has expanded significantly.

市場全体の規模（面積）が大幅に拡大しました。

KEY expand significantly 大幅に拡大する

KEY market size 市場規模



5-4

音読 □ □ □ □ □

The cumulative growth is clearly visible in this graph.

累積的な成長がこのグラフで明確に確認できます。

KEY cumulative growth 累積的な成長

KEY clearly visible はっきり見て取れる

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 The shaded area represents our total accumulated volume.
- 2 This area chart illustrates the gap widening over time.
- 3 The total market size has expanded significantly.
- 4 The cumulative growth is clearly visible in this graph.

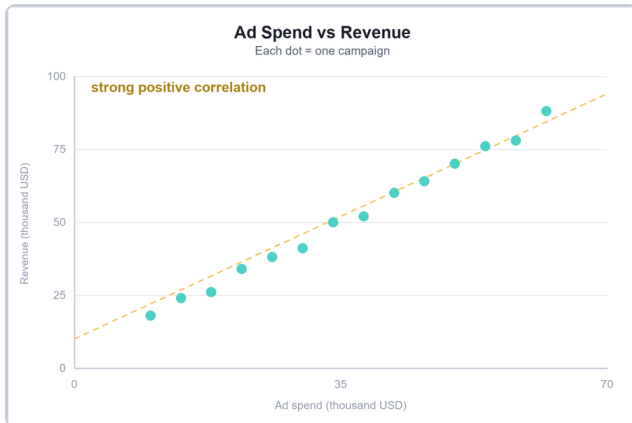
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
5-1	shaded area	網掛けされた領域
5-1	accumulated volume	累積量
5-2	the gap widening	格差が広がること
5-2	over time	時間の経過とともに
5-3	expand significantly	大幅に拡大する
5-3	market size	市場規模
5-4	cumulative growth	累積的な成長
5-4	clearly visible	はっきり見て取れる

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

6 散布図・バブルチャート Scatter Plot & Bubble Chart

使いどころ 2〜3つの変数間の相関関係やデータのばらつき



6-1

音読 □ □ □ □ □

This scatter plot reveals a strong positive correlation.

この散布図は、強い正の相関関係を示しています。

KEY reveal 明らかにする

KEY positive correlation 正の相関



6-2

音読 □ □ □ □ □

Each bubble's size indicates the company's market cap.

各バブルの大きさは、その企業の時価総額を表しています。

KEY indicate 示す

KEY market cap 時価総額



6-3

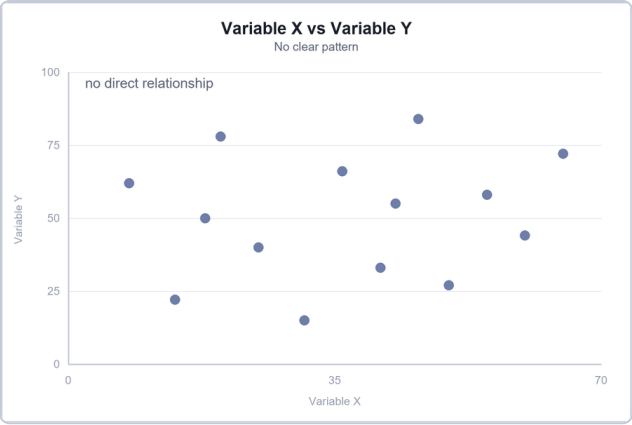
音読 □ □ □ □ □

Notice these outliers situated far from the main cluster.

メインクラスター（集団）から離れた位置にある外れ値にご注目ください。

KEY outlier 外れ値

KEY main cluster 主要な集団



6-4

音読 □ □ □ □ □

There is no direct relationship between these two variables.

これら2つの変数間に直接的な関係性は見られません。

KEY direct relationship 直接的な関係性

KEY variable 変数

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This scatter plot reveals a strong positive correlation.
- 2 Each bubble's size indicates the company's market cap.
- 3 Notice these outliers situated far from the main cluster.
- 4 There is no direct relationship between these two variables.

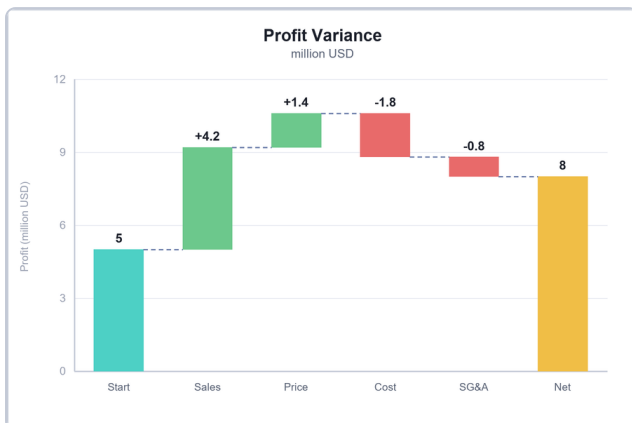
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
6-1	reveal	明らかにする
6-1	positive correlation	正の相関
6-2	indicate	示す
6-2	market cap	時価総額
6-3	outlier	外れ値
6-3	main cluster	主要な集団
6-4	direct relationship	直接的な関係性
6-4	variable	変数

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

7 ウォーターフォール図 Waterfall Chart

使いどころ 期首から期末までの増減要因の累積推移



7-1

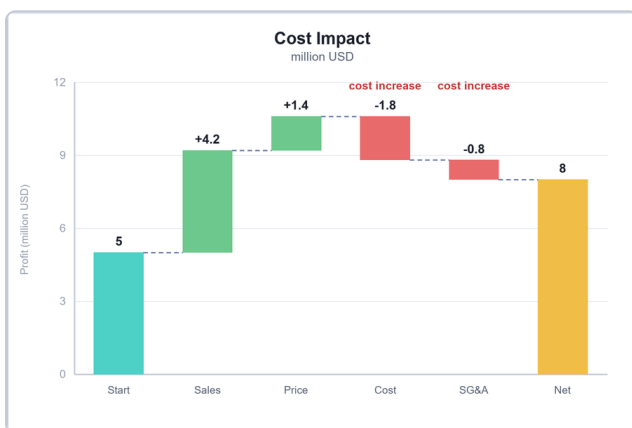
音読 □ □ □ □ □

This waterfall chart breaks down our profit variance.

このウォーターフォール図は利益の差分（増減要因）を分解しています。

KEY break down 分解する

KEY profit variance 利益の差異



7-2

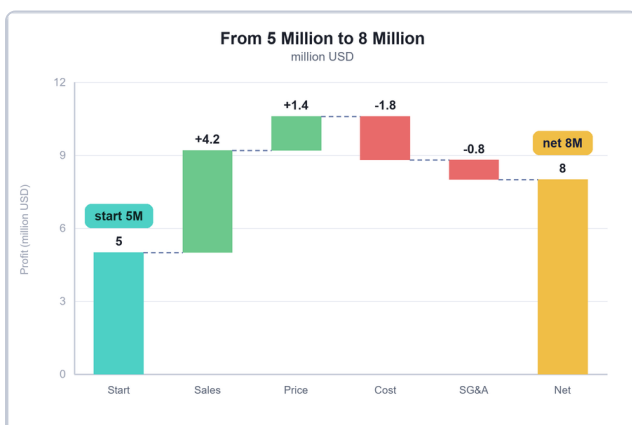
音読 □ □ □ □ □

The red bars show cost increases, offsetting sales gains.

赤の棒はコスト増加を示し、売上増を相殺しています。

KEY offset 相殺する

KEY sales gains 売上の増加分



7-3

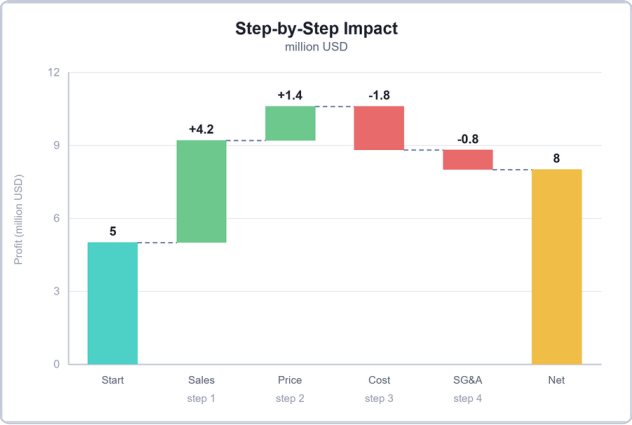
音読 □ □ □ □ □

Starting at 5 million, we arrived at a net total of 8 million.

500万から出発し、最終的に純計800万に到達しました。

KEY starting at ... ～から出発して

KEY a net total of ... 純計～



7-4

音読 □ □ □ □ □

The step-by-step impact is clearly laid out here.

段階的な影響がここで明確に表示されています。

KEY step-by-step 段階的な

KEY be laid out 示されている

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This waterfall chart breaks down our profit variance.
- 2 The red bars show cost increases, offsetting sales gains.
- 3 Starting at 5 million, we arrived at a net total of 8 million.
- 4 The step-by-step impact is clearly laid out here.

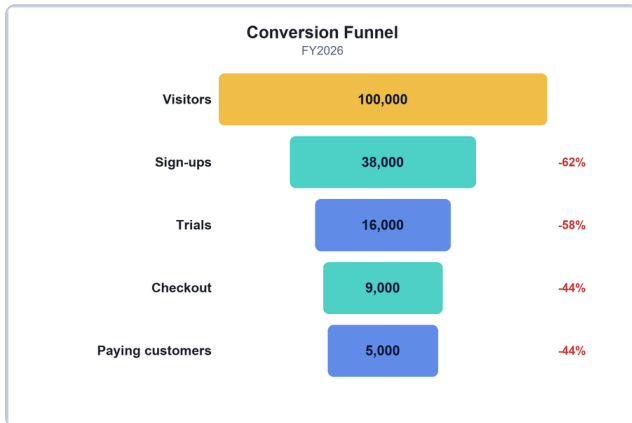
この回の重要表現 8

No	Expression	意味
7-1	break down	分解する
7-1	profit variance	利益の差異
7-2	offset	相殺する
7-2	sales gains	売上の増加分
7-3	starting at ...	～から出発して
7-3	a net total of ...	純計～
7-4	step-by-step	段階的な
7-4	be laid out	示されている

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

8 ファネルチャート Funnel Chart

使いどころ 購買プロセスや転換率の段階的な絞り込み



8-1

音読 □ □ □ □ □

This funnel chart shows user drop-off at each stage.

このファネルチャートは各段階でのユーザー離脱を示しています。

KEY drop-off 離脱

KEY at each stage 各段階で



8-2

音読 □ □ □ □ □

The major bottleneck occurs during the checkout phase.

最大のボトルネックは決済手続きの段階で発生しています。

KEY bottleneck ボトルネック・目詰まり

KEY checkout phase 決済手続きの段階



8-3

音読 □ □ □ □ □

Only 5% of leads convert into paying customers.

見込み顧客のわずか5%が有料顧客へと転換（コンバージョン）します。

KEY lead 見込み顧客

KEY convert into ～へ転換する



8-4

音読 □ □ □ □ □

We need to improve retention at the top of the funnel.

ファネルの上流（初期段階）での維持率を向上させる必要があります。

KEY retention 維持率

KEY the top of the funnel ファネルの上流

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This funnel chart shows user drop-off at each stage.
- 2 The major bottleneck occurs during the checkout phase.
- 3 Only 5% of leads convert into paying customers.
- 4 We need to improve retention at the top of the funnel.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
8-1	drop-off	離脱
8-1	at each stage	各段階で
8-2	bottleneck	ボトルネック・目詰まり
8-2	checkout phase	決済手続きの段階
8-3	lead	見込み顧客
8-3	convert into	～へ転換する
8-4	retention	維持率
8-4	the top of the funnel	ファネルの上流

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

9 レーダーチャート Radar Chart (Spider Chart)

使いどころ 複数の評価項目の多角的なバランス比較



9-1

音読 □ □ □ □ □

This radar chart compares product features across five criteria.

このレーダーチャートは5つの基準で製品機能を比較しています。

KEY feature 機能・特徴

KEY criteria 評価基準



9-2

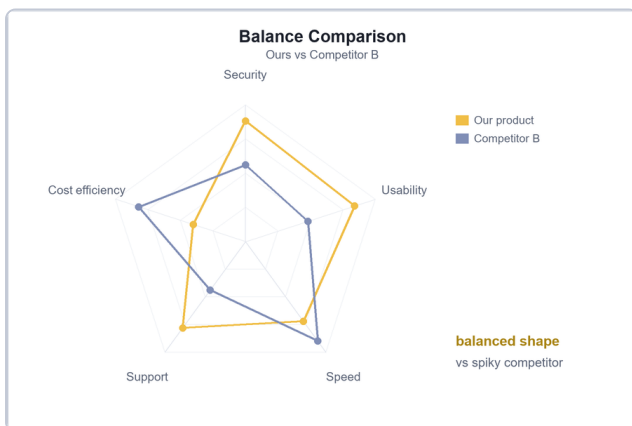
音読 □ □ □ □ □

Our product excels in security and usability.

当社の製品はセキュリティと使いやすさの項目で秀でています。

KEY excel in ～に秀でている

KEY usability 使いやすさ



9-3

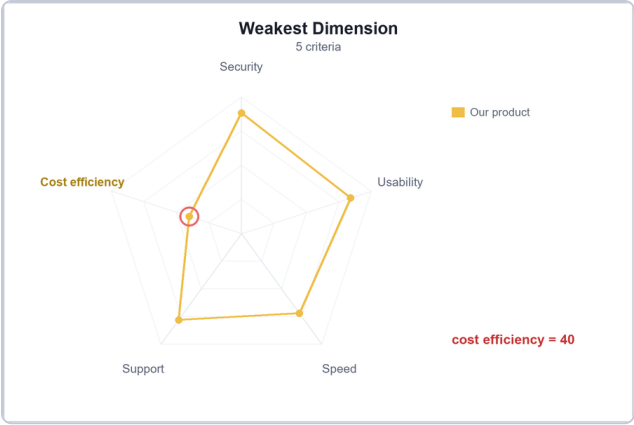
音読 □ □ □ □ □

Notice the balanced shape compared to competitor B.

競合Bと比較してバランスの取れた形状（網目）にご注目ください。

KEY balanced shape バランスの取れた形

KEY compared to ～と比べて



9-4

音読 □ □ □ □ □

Cost efficiency remains our weakest dimension.

費用対効果が依然として当社の最も弱い評価項目です。

KEY cost efficiency 費用対効果

KEY dimension 評価軸

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This radar chart compares product features across five criteria.
- 2 Our product excels in security and usability.
- 3 Notice the balanced shape compared to competitor B.
- 4 Cost efficiency remains our weakest dimension.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
9-1	feature	機能・特徴
9-1	criteria	評価基準
9-2	excel in	～に秀でている
9-2	usability	使いやすさ
9-3	balanced shape	バランスの取れた形
9-3	compared to	～と比べて
9-4	cost efficiency	費用対効果
9-4	dimension	評価軸

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

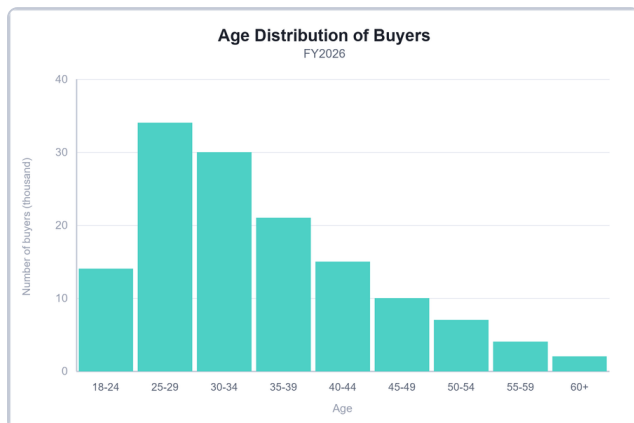
.....

.....

.....

10 ヒストグラム Histogram

使いどころ データの度数分布（年齢層・価格帯ごとの分散）



10-1

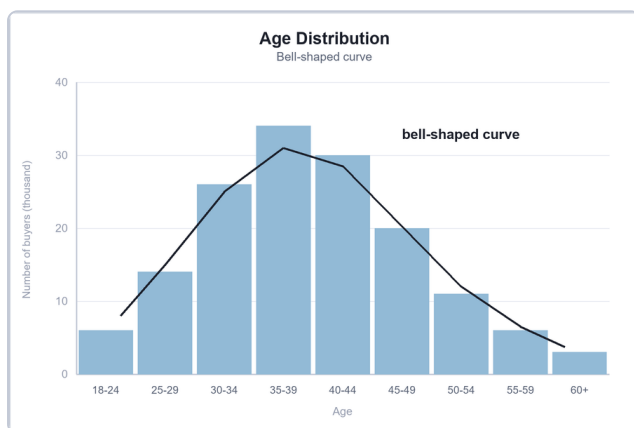
音読 □ □ □ □ □

This histogram displays the age distribution of buyers.

このヒストグラムは購入者の年齢分布を示しています。

KEY distribution 分布

KEY buyer 購入者



10-2

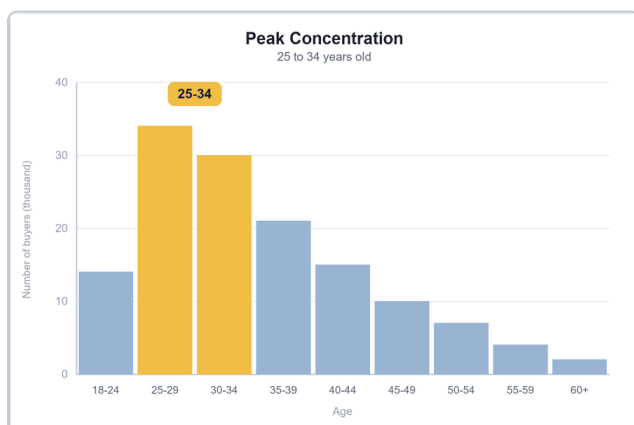
音読 □ □ □ □ □

The data forms a classic bell-shaped curve.

データは典型的なベルカーブ（正規分布）を形成しています。

KEY form 形づくる

KEY bell-shaped curve ベル型の曲線



10-3

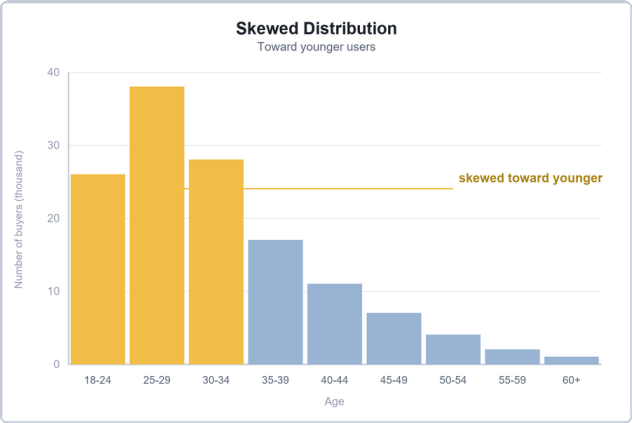
音読 □ □ □ □ □

The peak concentration lies between 25 and 34 years old.

最も集中しているピークは25歳から34歳の間に位置しています。

KEY peak concentration 最も集中している部分

KEY lie between ～の間にある



10-4

音読 □ □ □ □ □

The distribution is heavily skewed toward younger users.

分布は若年層ユーザー側に大きく偏っています。

KEY be skewed toward ～に偏っている

KEY heavily 大きく

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

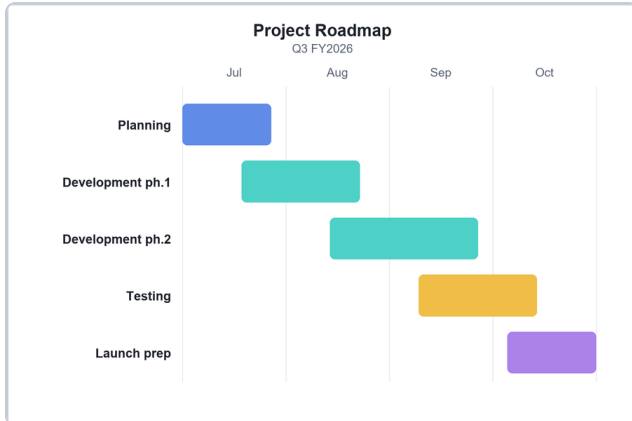
- 1 This histogram displays the age distribution of buyers.
- 2 The data forms a classic bell-shaped curve.
- 3 The peak concentration lies between 25 and 34 years old.
- 4 The distribution is heavily skewed toward younger users.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
10-1	distribution	分布
10-1	buyer	購入者
10-2	form	形づくる
10-2	bell-shaped curve	ベル型の曲線
10-3	peak concentration	最も集中している部分
10-3	lie between	～の間にある
10-4	be skewed toward	～に偏っている
10-4	heavily	大きく

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

使いどころ プロジェクトの進捗・スケジュール・マイルストーン



11-1

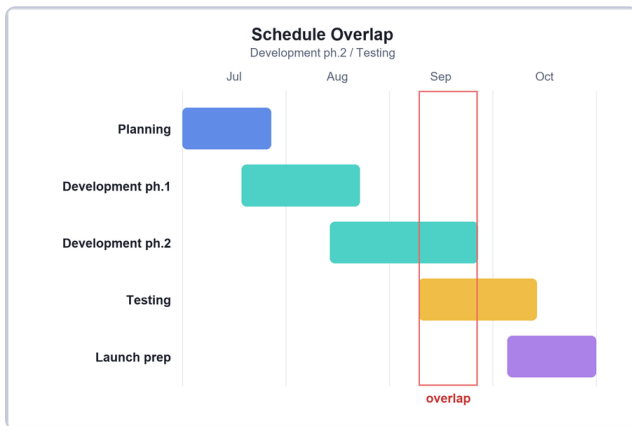
音読 □ □ □ □ □

This Gantt chart outlines our project roadmap for Q3.

このガントチャートは、第3四半期のプロジェクトロードマップの概要を示しています。

KEY outline 概要を示す

KEY roadmap 行程表



11-2

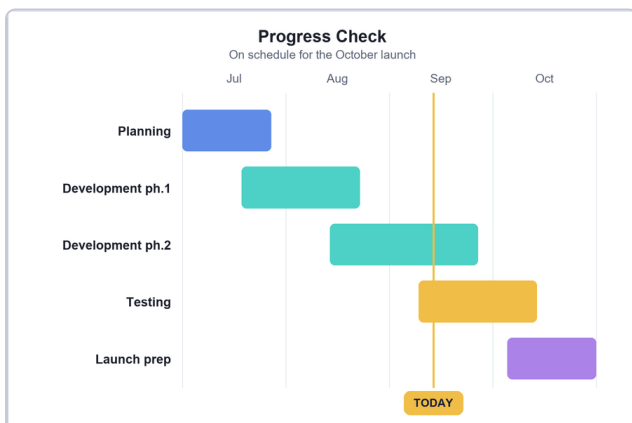
音読 □ □ □ □ □

Development phase two overlaps with testing.

開発フェーズ2はテスト工程と一部重複しています。

KEY overlap with ～と重複する

KEY phase 工程・段階



11-3

音読 □ □ □ □ □

We are currently right on schedule for the October launch.

現在、10月のリリースに向けてちょうど予定通り進んでいます。

KEY right on schedule ちょうど予定通りで

KEY launch リリース・発売



11-4

音読 □ □ □ □ □

This milestone represents a critical decision point.

このマイルストーンは重大な意思決定ポイントを意味しています。

KEY milestone 節目・到達点

KEY decision point 意思決定のポイント

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 This Gantt chart outlines our project roadmap for Q3.
- 2 Development phase two overlaps with testing.
- 3 We are currently right on schedule for the October launch.
- 4 This milestone represents a critical decision point.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
11-1	outline	概要を示す
11-1	roadmap	行程表
11-2	overlap with	～と重複する
11-2	phase	工程・段階
11-3	right on schedule	ちょうど予定通りで
11-3	launch	リリース・発売
11-4	milestone	節目・到達点
11-4	decision point	意思決定のポイント

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

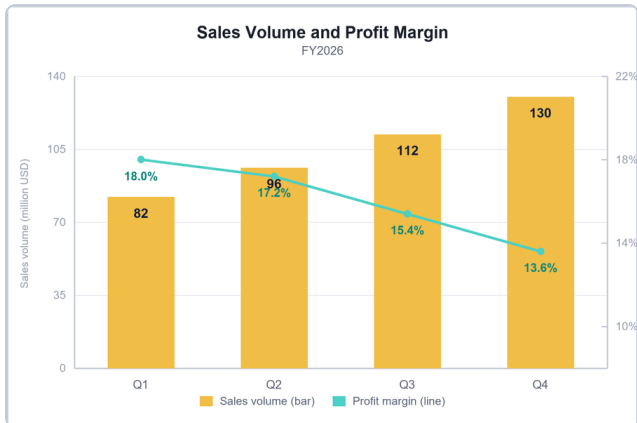
.....

.....

.....

12 複合グラフ Combination Chart (Combo Chart)

使いどころ 2軸の異なる単位（棒グラフ+折れ線グラフ）の相互関係



12-1

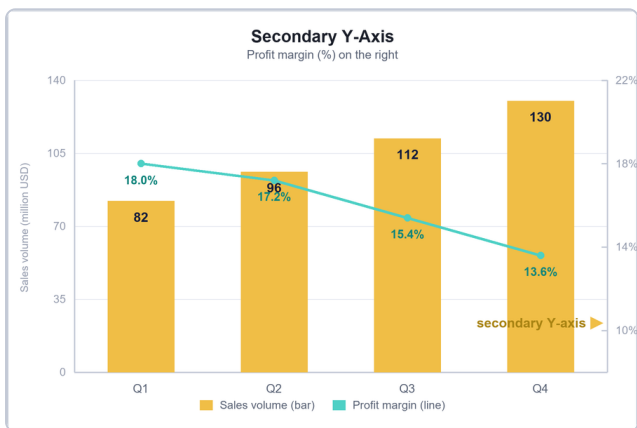
音読 □ □ □ □ □

Bars show sales volume while the line tracks profit margin.

棒グラフは売上高を示し、折れ線グラフは利益率の推移を追っています。

KEY track 推移を追う

KEY profit margin 利益率



12-2

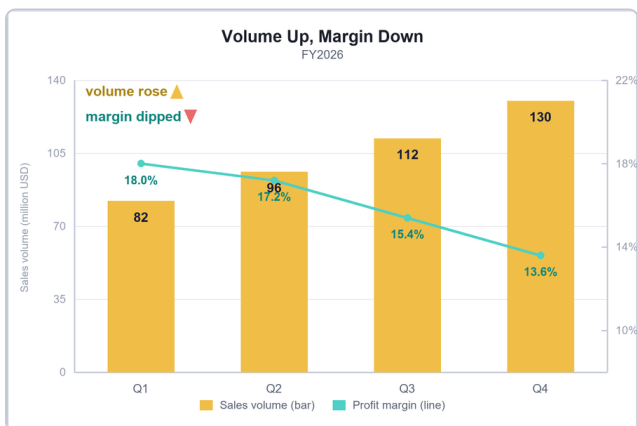
音読 □ □ □ □ □

Please refer to the secondary Y-axis on the right.

右側の第2Y軸（右軸）をご参照ください。

KEY refer to ～を参照する

KEY secondary Y-axis 第2Y軸



12-3

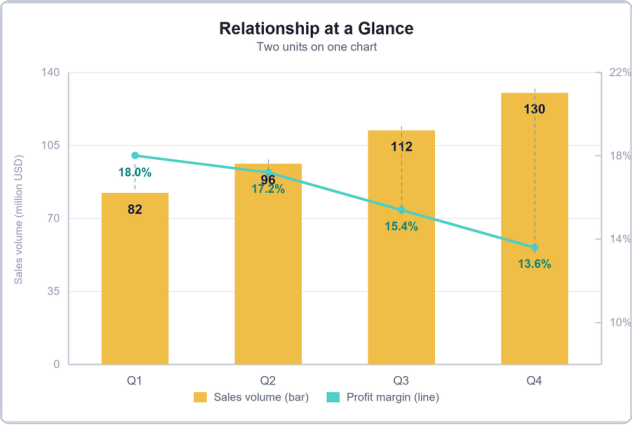
音読 □ □ □ □ □

Even as volume rose, the profit margin dipped.

売上高（棒）が増加した一方で、利益率（線）は縮小しました。

KEY Even as ... ～する一方で

KEY dip 一時的に下がる



12-4

音読 □ □ □ □ □

This combination graph highlights the relationship clearly.

この複合グラフは、その相互関係を分かりやすく強調しています。

KEY highlight 際立たせる

KEY relationship 相互関係

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

- 1 Bars show sales volume while the line tracks profit margin.
- 2 Please refer to the secondary Y-axis on the right.
- 3 Even as volume rose, the profit margin dipped.
- 4 This combination graph highlights the relationship clearly.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
12-1	track	推移を追う
12-1	profit margin	利益率
12-2	refer to	～を参照する
12-2	secondary Y-axis	第2Y軸
12-3	Even as ...	～する一方で
12-3	dip	一時的に下がる
12-4	highlight	際立たせる
12-4	relationship	相互関係

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

使いどころ 詳細な数値データの照合・多指標の一覧比較

Key Financial Metrics
FY2026 (million USD)

Metric	Americas	EMEA	APAC	Total
Revenue	520	310	268	1,098
Growth	+4%	-2%	+12%	+5%
Op. profit	88	41	52	181
Margin	16.9%	13.2%	19.4%	16.5%
Next-year plan	560	325	310	1,195

13-1

音読 □ □ □ □ □

This table summarizes the key financial metrics.

この表は主要な財務指標をまとめています。

KEY summarize 要約する・まとめる

KEY financial metrics 財務指標

Regional Comparison
The third column: APAC
third column

Metric	Americas	EMEA	APAC	Total
Revenue	520	310	268	1,098
Growth	+4%	-2%	+12%	+5%
Op. profit	88	41	52	181
Margin	16.9%	13.2%	19.4%	16.5%
Next-year plan	560	325	310	1,195

13-2

音読 □ □ □ □ □

If you look at the third column, APAC shows positive growth.

3列目を見ると、アジア太平洋地域がプラス成長を示しています。

KEY the third column 3列目

KEY positive growth プラス成長

Next-Year Projection
The bottom row
bottom row = projected total for next year

Metric	Americas	EMEA	APAC	Total
Revenue	520	310	268	1,098
Growth	+4%	-2%	+12%	+5%
Op. profit	88	41	52	181
Margin	16.9%	13.2%	19.4%	16.5%
Next-year plan	560	325	310	1,195

13-3

音読 □ □ □ □ □

The bottom row indicates our projected total for next year.

最下行は来年度の予想合計を示しています。

KEY the bottom row 最下行

KEY projected total 予想合計

Highlighted Figure

FY2026 (million USD)

look here

Metric	Americas	EMEA	APAC	Total
Revenue	520	310	268	1,098
Growth	+4%	-2%	+12%	+5%
Op. profit	88	41	52	181
Margin	16.9%	13.2%	19.4%	16.5%
Next-year plan	560	325	310	1,195

13-4

音読□□□□□

Let me direct your attention to the highlighted figure.

ハイライトされた数字にご注目いただきたいと思います。

KEY direct your attention to 〜に注目していただく

KEY figure 数字

おさらい — 和訳を見ずに、4文を通して言う

1

This table summarizes the key financial metrics.

2

If you look at the third column, APAC shows positive growth.

3

The bottom row indicates our projected total for next year.

4

Let me direct your attention to the highlighted figure.

この回の重要表現 8

No	Expression	意味
13-1	summarize	要約する・まとめる
13-1	financial metrics	財務指標
13-2	the third column	3列目
13-2	positive growth	プラス成長
13-3	the bottom row	最下行
13-3	projected total	予想合計
13-4	direct your attention to	〜に注目していただく
13-4	figure	数字

メモ（自分の会議で使うなら、どの数字・どの部署に置き換えるか）

巻末1 52フレーズ一覧（音読チェック表）

通しで声に出すための一覧です。1周するのに10分ほど。5回できたら、あとは会議の前に見るだけで戻ります。

No	Phrase / 和訳	音読
1. 棒グラフ Bar Chart (Column Chart)		
1-1	This bar chart compares sales across four regions. この棒グラフは4つの地域にわたる売上を比較しています。	□□□□□
1-2	Product A outperformed Product B by 20 percent. 製品Aは製品Bを20%上回るパフォーマンスを示しました。	□□□□□
1-3	Notice how North America accounts for the largest bar. 北米が最も長い棒（最大のシェア）をしめている点にご注目ください。	□□□□□
1-4	There is a striking contrast between the two departments. 2つの部門の間には際立った対比が見られます。	□□□□□
2. 折れ線グラフ Line Chart (Line Graph)		
2-1	This line chart illustrates our monthly user growth. この折れ線グラフは、月次のユーザー成長傾向を表しています。	□□□□□
2-2	After a sharp drop in Q1, the line steadily climbed back. 第1四半期に急落した後、グラフの線は着実に持ち直しました。	□□□□□
2-3	Overall, we can see a clear upward trajectory. 全体として、明確な右肩上がりの成長傾向が見て取れます。	□□□□□
2-4	The curve flattened out during the summer months. 夏の数か月間は曲線が横ばい推移しました。	□□□□□
3. 円グラフ・ドーナツ図 Pie & Doughnut Chart		
3-1	As you can see from this pie chart, mobile users dominate. この円グラフからわかるように、モバイルユーザーが主流を占めています。	□□□□□
3-2	This green slice accounts for over 45% of total revenue. この緑のスライス（部分）が総収益の45%以上を占めています。	□□□□□
3-3	The remaining portion is divided among smaller competitors. 残りの部分は小規模な競合他社に分かれています。	□□□□□
3-4	The breakdown highlights our main market segments. この内訳は、当社の主要な市場セグメントを強調しています。	□□□□□
4. 積み上げ棒グラフ Stacked Bar Chart		
4-1	This stacked bar chart displays total sales by channel. この積み上げ棒グラフは、チャンネル別の総売上を示しています。	□□□□□

No	Phrase / 和訳	音読
4-2	Notice how the online segment expands within each bar. 各棒の中でオンラインセグメントが拡大している点にご注目ください。	□□□□□
4-3	While total volume grew, the retail proportion shrank. 総量は増加したものの、店舗販売の割合は縮小しました。	□□□□□
4-4	Each segment shows the individual contribution to the whole. 各セグメントは全体に対する個別貢献度を示しています。	□□□□□
5. 面グラフ / エリアチャート Area Chart		
5-1	The shaded area represents our total accumulated volume. 網掛けされた領域は、当社の総累積ボリュームを表しています。	□□□□□
5-2	This area chart illustrates the gap widening over time. このエリアチャートは、時間の経過とともに格差が広がる様子を示しています。	□□□□□
5-3	The total market size has expanded significantly. 市場全体の規模（面積）が大幅に拡大しました。	□□□□□
5-4	The cumulative growth is clearly visible in this graph. 累積的な成長がこのグラフで明確に確認できます。	□□□□□
6. 散布図・バブルチャート Scatter Plot & Bubble Chart		
6-1	This scatter plot reveals a strong positive correlation. この散布図は、強い正の相関関係を示しています。	□□□□□
6-2	Each bubble's size indicates the company's market cap. 各バブルの大きさは、その企業の時価総額を表しています。	□□□□□
6-3	Notice these outliers situated far from the main cluster. メインクラスター（集団）から離れた位置にある外れ値にご注目ください。	□□□□□
6-4	There is no direct relationship between these two variables. これら2つの変数間に直接的な関係性は見られません。	□□□□□
7. ウォーターフォール図 Waterfall Chart		
7-1	This waterfall chart breaks down our profit variance. このウォーターフォール図は利益の差分（増減要因）を分解しています。	□□□□□
7-2	The red bars show cost increases, offsetting sales gains. 赤の棒はコスト増加を示し、売上増を相殺しています。	□□□□□
7-3	Starting at 5 million, we arrived at a net total of 8 million. 500万から出発し、最終的に純計800万に到達しました。	□□□□□
7-4	The step-by-step impact is clearly laid out here. 段階的な影響がここで明確に表示されています。	□□□□□
8. ファネルチャート Funnel Chart		

No	Phrase / 和訳	音読
8-1	This funnel chart shows user drop-off at each stage. このファネルチャートは各段階でのユーザー離脱を示しています。	□□□□□
8-2	The major bottleneck occurs during the checkout phase. 最大のボトルネックは決済手続きの段階で発生しています。	□□□□□
8-3	Only 5% of leads convert into paying customers. 見込み顧客のわずか5%が有料顧客へと転換（コンバージョン）します。	□□□□□
8-4	We need to improve retention at the top of the funnel. ファネルの上流（初期段階）での維持率を向上させる必要があります。	□□□□□
9. レーダーチャート Radar Chart (Spider Chart)		
9-1	This radar chart compares product features across five criteria. このレーダーチャートは5つの基準で製品機能を比較しています。	□□□□□
9-2	Our product excels in security and usability. 当社の製品はセキュリティと使いやすさの項目で秀でています。	□□□□□
9-3	Notice the balanced shape compared to competitor B. 競合Bと比較してバランスの取れた形状（網目）にご注目ください。	□□□□□
9-4	Cost efficiency remains our weakest dimension. 費用対効果が依然として当社の最も弱い評価項目です。	□□□□□
10. ヒストグラム Histogram		
10-1	This histogram displays the age distribution of buyers. このヒストグラムは購入者の年齢分布を示しています。	□□□□□
10-2	The data forms a classic bell-shaped curve. データは典型的なベルカーブ（正規分布）を形成しています。	□□□□□
10-3	The peak concentration lies between 25 and 34 years old. 最も集中しているピークは25歳から34歳の間に位置しています。	□□□□□
10-4	The distribution is heavily skewed toward younger users. 分布は若年層ユーザー側に大きく偏っています。	□□□□□
11. ガントチャート / タイムライン Gantt Chart & Timeline		
11-1	This Gantt chart outlines our project roadmap for Q3. このガントチャートは、第3四半期のプロジェクトロードマップの概要を示しています。	□□□□□
11-2	Development phase two overlaps with testing. 開発フェーズ2はテスト工程と一部重複しています。	□□□□□
11-3	We are currently right on schedule for the October launch. 現在、10月のリリースに向けてちょうど予定通り進んでいます。	□□□□□

No	Phrase / 和訳	音読
11-4	This milestone represents a critical decision point. このマイルストーンは重大な意思決定ポイントを意味しています。	□□□□□
12. 複合グラフ Combination Chart (Combo Chart)		
12-1	Bars show sales volume while the line tracks profit margin. 棒グラフは売上高を示し、折れ線グラフは利益率の推移を追っています。	□□□□□
12-2	Please refer to the secondary Y-axis on the right. 右側の第2Y軸（右軸）をご参照ください。	□□□□□
12-3	Even as volume rose, the profit margin dipped. 売上高（棒）が増加した一方で、利益率（線）は縮小しました。	□□□□□
12-4	This combination graph highlights the relationship clearly. この複合グラフは、その相互関係を分かりやすく強調しています。	□□□□□
13. データ表 Data Table & Matrix		
13-1	This table summarizes the key financial metrics. この表は主要な財務指標をまとめています。	□□□□□
13-2	If you look at the third column, APAC shows positive growth. 3列目を見ると、アジア太平洋地域がプラス成長を示しています。	□□□□□
13-3	The bottom row indicates our projected total for next year. 最下行は来年度の予想合計を示しています。	□□□□□
13-4	Let me direct your attention to the highlighted figure. ハイライトされた数字にご注目いただきたいと思います。	□□□□□

巻末2 重要表現 索引（アルファベット順）

全52フレーズに2つずつ、のべ104の重要表現があります（同じ表現をまとめて103件）。右端はフレーズ番号です。思い出せないものは、その番号のページに戻って図と一緒に覚え直してください。

Expression	意味	No
a net total of ...	純計～	7-3
a sharp drop	急落	2-2
a striking contrast	際立った対比	1-4
account for	～を占める	1-3, 3-2
accumulated volume	累積量	5-1
As you can see from ...	～からわかるように	3-1
at each stage	各段階で	8-1
balanced shape	バランスの取れた形	9-3
be divided among	～の間で分かれる	3-3
be laid out	示されている	7-4
be skewed toward	～に偏っている	10-4
bell-shaped curve	ベル型の曲線	10-2
bottleneck	ボトルネック・目詰まり	8-2
break down	分解する	7-1
breakdown	内訳	3-4
buyer	購入者	10-1
by 20 percent	20%の差で	1-2
by channel	チャンネル別に	4-1
checkout phase	決済手続きの段階	8-2
clearly visible	はっきり見て取れる	5-4
climb back	持ち直す	2-2
compare A across B	AをB全体で比較する	1-1
compared to	～と比べて	9-3
contribution to the whole	全体への貢献度	4-4
convert into	～へ転換する	8-3
cost efficiency	費用対効果	9-4

Expression	意味	No
criteria	評価基準	9-1
cumulative growth	累積的な成長	5-4
decision point	意思決定のポイント	11-4
department	部門	1-4
dimension	評価軸	9-4
dip	一時的に下がる	12-3
direct relationship	直接的な関係性	6-4
direct your attention to	～に注目していただく	13-4
display	表示する	4-1
distribution	分布	10-1
dominate	大半を占める	3-1
drop-off	離脱	8-1
Even as ...	～する一方で	12-3
excel in	～に秀でている	9-2
expand	拡大する	4-2
expand significantly	大幅に拡大する	5-3
feature	機能・特徴	9-1
figure	数字	13-4
financial metrics	財務指標	13-1
flatten out	横ばいになる	2-4
form	形づくる	10-2
heavily	大きく	10-4
highlight	際立たせる	12-4
illustrate	～を（図で）示す	2-1
indicate	示す	6-2
individual	個々の	4-4
launch	リリース・発売	11-3
lead	見込み顧客	8-3
lie between	～の間にある	10-3
main cluster	主要な集団	6-3

Expression	意味	No
market cap	時価総額	6-2
market segment	市場セグメント	3-4
market size	市場規模	5-3
milestone	節目・到達点	11-4
monthly growth	月次の伸び	2-1
Notice how ...	～という点にご注目ください	1-3
offset	相殺する	7-2
outlier	外れ値	6-3
outline	概要を示す	11-1
outperform	～を上回る成績を出す	1-2
over time	時間の経過とともに	5-2
Overall,	全体として	2-3
overlap with	～と重複する	11-2
peak concentration	最も集中している部分	10-3
phase	工程・段階	11-2
positive correlation	正の相関	6-1
positive growth	プラス成長	13-2
profit margin	利益率	12-1
profit variance	利益の差異	7-1
projected total	予想合計	13-3
proportion / shrink	割合／縮小する	4-3
refer to	～を参照する	12-2
region	地域	1-1
relationship	相互関係	12-4
retention	維持率	8-4
reveal	明らかにする	6-1
right on schedule	ちょうど予定通りで	11-3
roadmap	行程表	11-1
sales gains	売上の増加分	7-2
secondary Y-axis	第2Y軸	12-2

Expression	意味	No
shaded area	網掛けされた領域	5-1
slice	(円グラフの) 扇形の部分	3-2
starting at ...	～から出発して	7-3
step-by-step	段階的な	7-4
summarize	要約する・まとめる	13-1
the bottom row	最下行	13-3
the gap widening	格差が広がること	5-2
the remaining portion	残りの部分	3-3
the summer months	夏の数か月間	2-4
the third column	3列目	13-2
the top of the funnel	ファネルの上流	8-4
track	推移を追う	12-1
upward trajectory	右肩上がりの軌道	2-3
usability	使いやすさ	9-2
variable	変数	6-4
While ...	～する一方で	4-3
within each bar	それぞれの棒の中で	4-2



SIN英語

youtube.com/@sin_ai_eigo

音声と合わせて使う

この冊子は動画本編と同じ52フレーズです。英語3回（男女交互）＋日本語1回で読み上げます。耳と紙の両方を通すと定着が速くなります。



本編（聞き流し）

13種類 × 4フレーズ／約22分

<https://youtu.be/fNQ1LHVUMQc>



記事版

52フレーズを英日対訳で読む

<https://sin-eigo.com/chart-english/>



チャンネル

会議・プレゼンの英語

youtube.com/@sin_ai_eigo

収録した13種類

01 棒グラフ

02 折れ線グラフ

03 円グラフ・ドーナツ図

04 積み上げ棒グラフ

05 面グラフ / エリアチャート

06 散布図・バブルチャート

07 ウォーターフォール図

08 ファネルチャート

09 レーダーチャート

10 ヒストグラム

11 ガントチャート / タイムライン

12 複合グラフ

13 データ表

グラフの数値・社名・地域はすべて説明のための架空のものです。動画の音声は合成音声を使用しています。